

2009年3月期 中間決算説明会



2008年11月18日

岩谷産業株式会社

将来にわたる部分につきましては、予想に基づくものであり、確約や保証を与えるものではありません。
当然のことながら、予想と違う結果と成ることがあることを十分にご認識の上ご活用ください。

- 2009年3月期 中間決算概況
- 2009年3月期 通期業績予想
- 中期経営計画【PLAN08】

2009年3月期 中間決算概況

中間期(2008年4月～9月)の業績

(単位:百万円)

	08年3月期中間 実績	09年3月期中間 予想(期初)	09年3月期中間実績		
			前年同期比	前年同期比(%)	
売上高	341,282	343,000	360,119	+18,837	+5.5
売上総利益	62,553	—	67,700	+5,147	+8.2
営業利益	4,423	4,300	7,878	+3,454	+78.1
経常利益	4,149	3,600	7,275	+3,125	+75.3
中間純利益	241 (注)	1,200	2,665	+2,424	+1,005.3

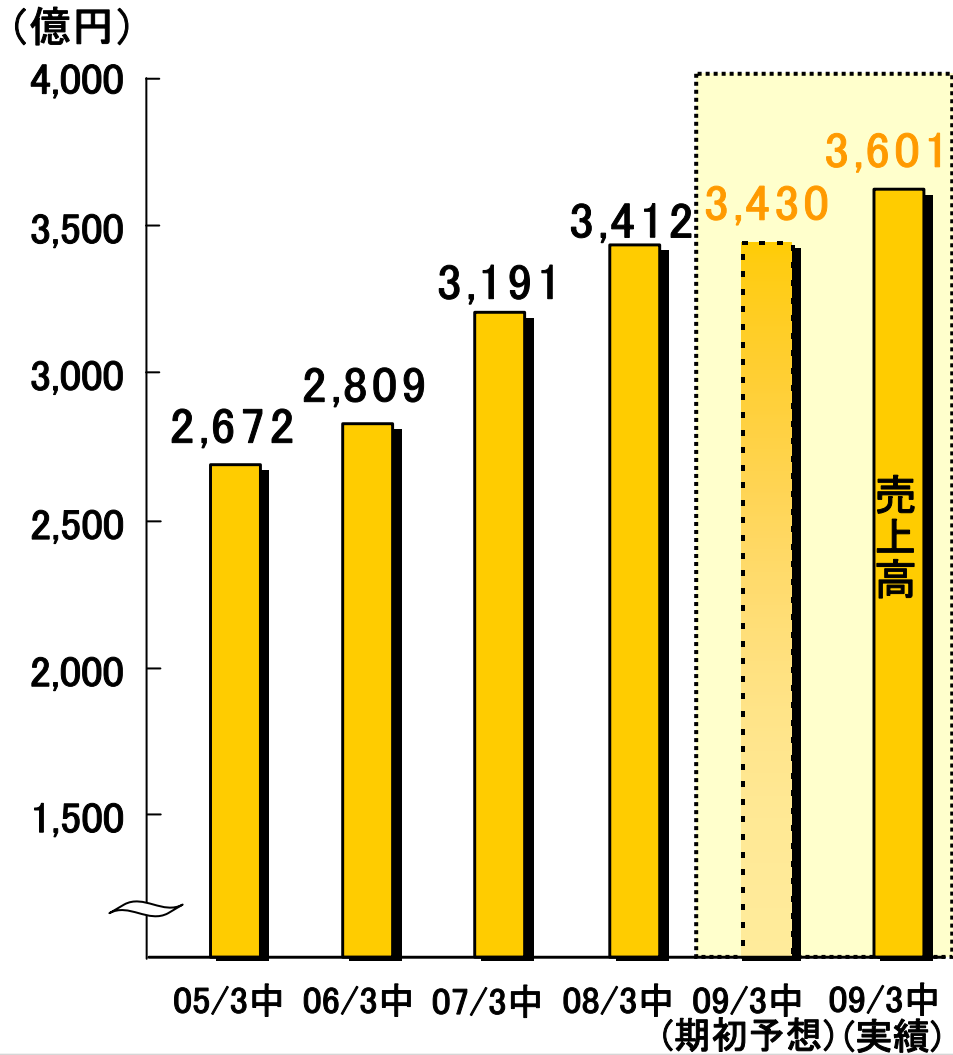
(注)2008年3月期の中間純利益は、「連結財務諸表における税効果会計に関する実務指針」(日本公認会計士協会 平成19年3月29日)改正に伴う繰延税金資産の取崩しにより、税金費用20億6百万円増加した影響を受けております。

	08年3月期中間 実績	09年3月期中間 実績	前年同期比
設備投資※	6,932	6,460	△472
減価償却費※	5,527	6,148	+621

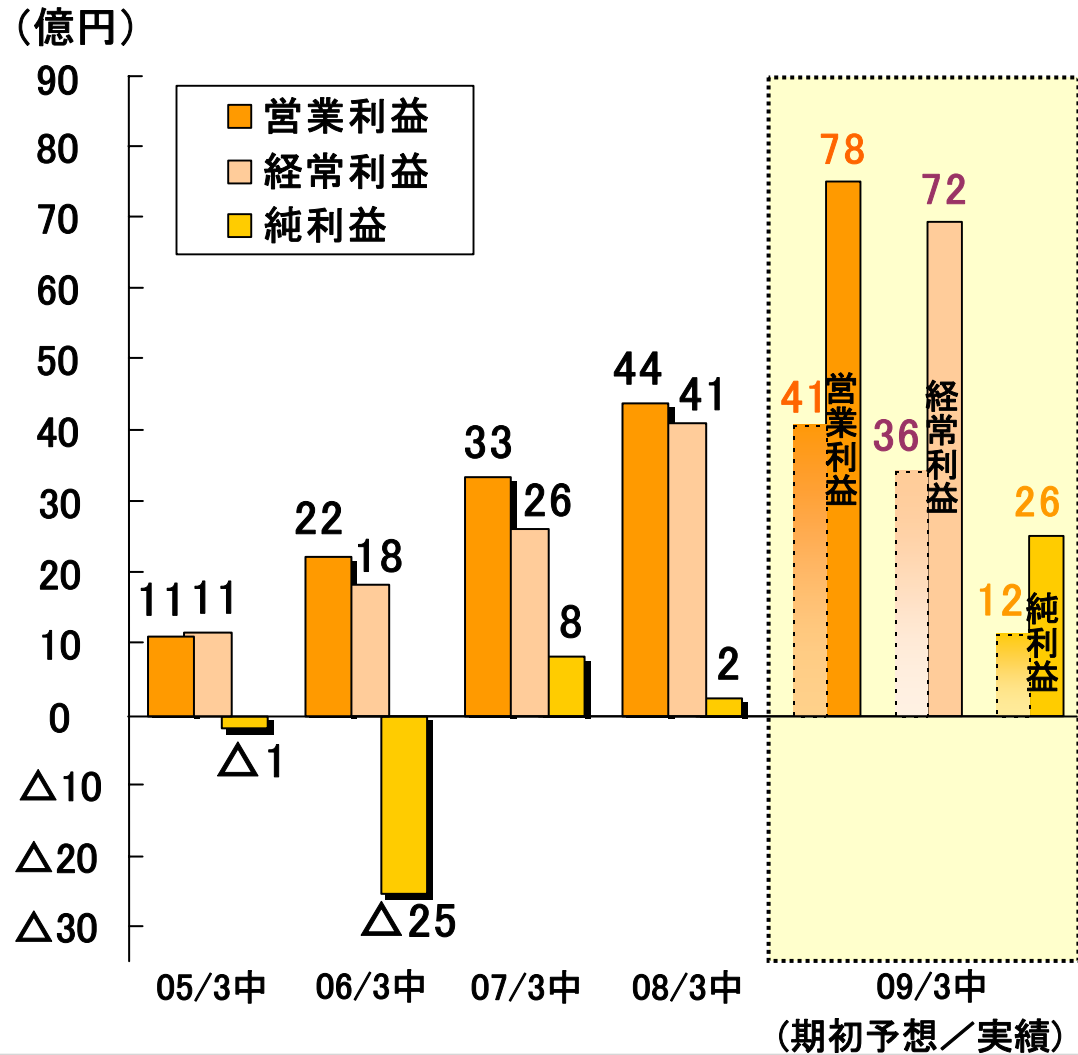
※設備投資及び減価償却費は有形固定資産のみの数値

業績推移 (2005年3月期中間～2009年3月期中間)

<売上高推移>



<営業利益・経常利益・純利益推移>



事業別セグメント情報

(単位:百万円)

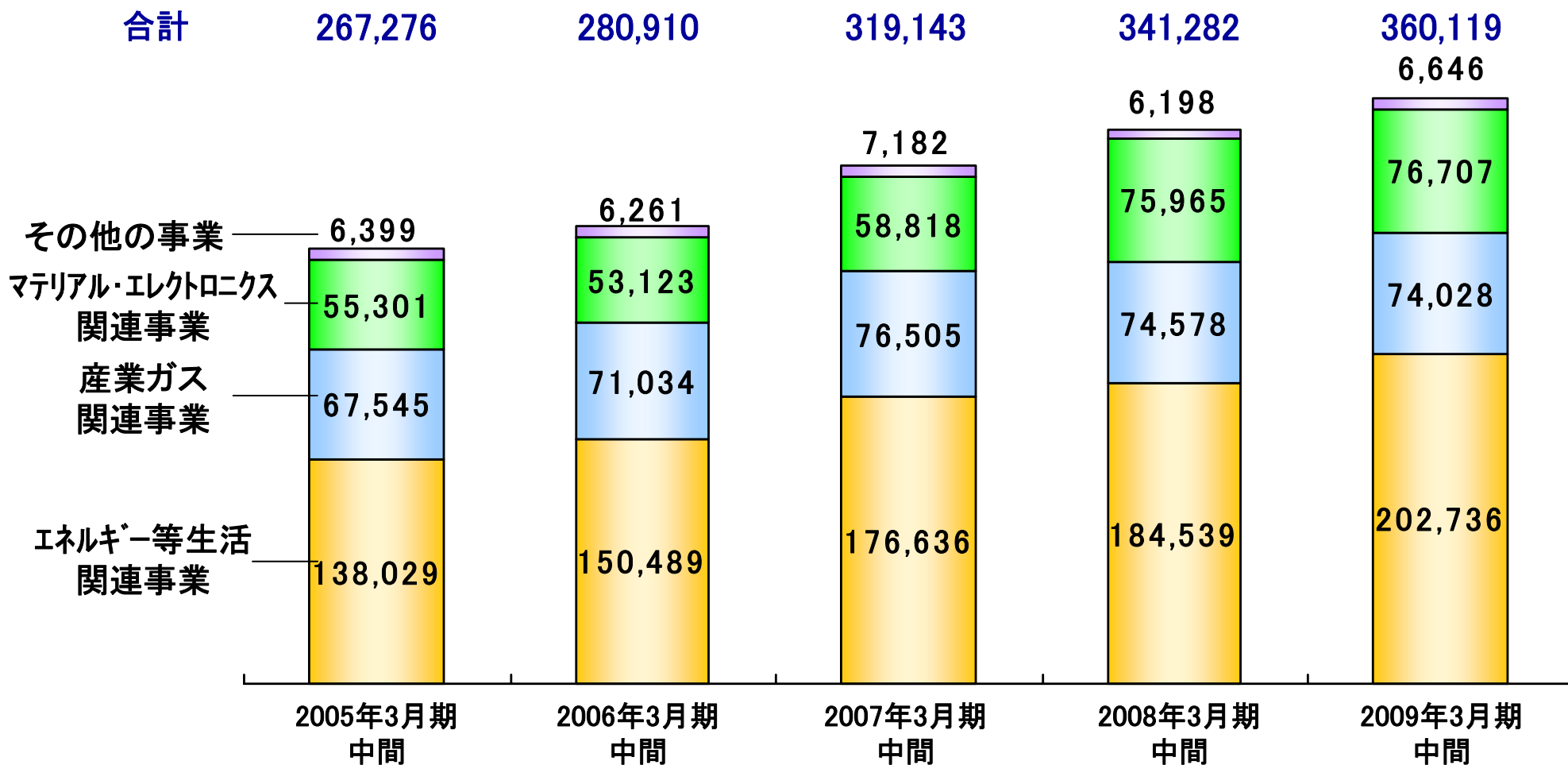
売上高	08年3月期中間 実績	09年3月期中間 予想(期初)	09年3月期中間実績		
			前年同期比	前年同期比(%)	
エネルギー等生活	184,539	192,000	202,736	+18,197	+9.9
産業ガス	74,578	75,000	74,028	△550	△0.7
マテリアル・ エレクトロニクス	75,965	70,000	76,707	+741	+1.0
その他	6,198	6,000	6,646	+448	+7.2

営業利益	08年3月期中間 実績	09年3月期中間 予想(期初)	09年3月期中間実績		
			前年同期比	前年同期比(%)	
エネルギー等生活	970	1,200	4,071	+3,100	+319.5
産業ガス	4,096	4,300	4,406	+309	+7.5
マテリアル・ エレクトロニクス	2,088	1,500	2,345	+256	+12.3
その他	517	500	383	△134	△25.9

※当年度より、従来「産業ガス関連事業」に区分しておりました産業機械分野の一部を「マテリアル・エレクトロニクス関連事業」に区分変更いたしました。このため、前中間期の事業別セグメント情報は、変更後の事業区分に組替して表示しております。

(単位:百万円)

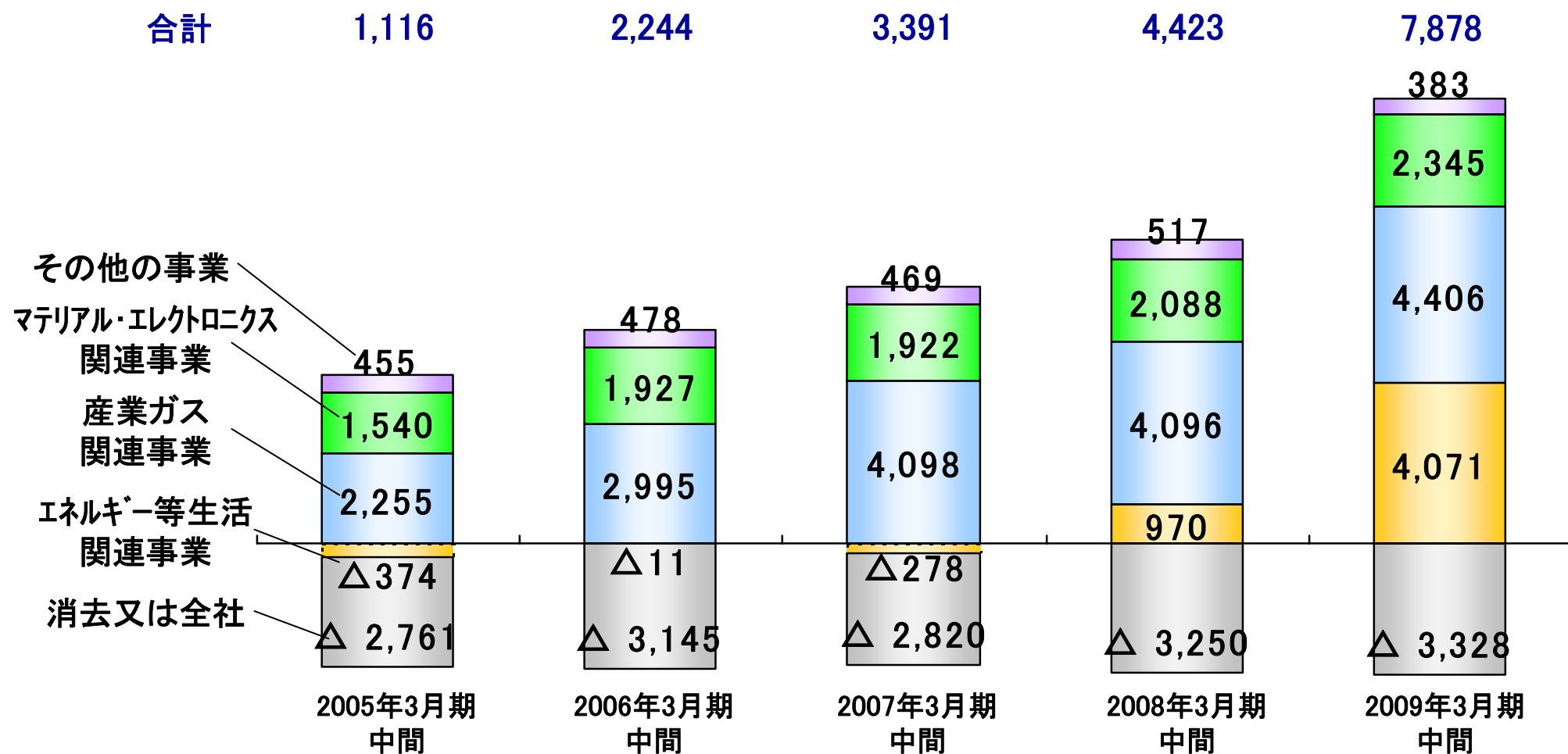
事業別セグメント 売上高推移



※2008年3月期については、2009年3月期のセグメント変更に合わせ、「産業ガス関連事業」の売上高の一部、60億94百万円を「マテリアル・エレクトロニクス関連事業」に組み替えています。

事業別セグメント 営業利益推移

(単位:百万円)



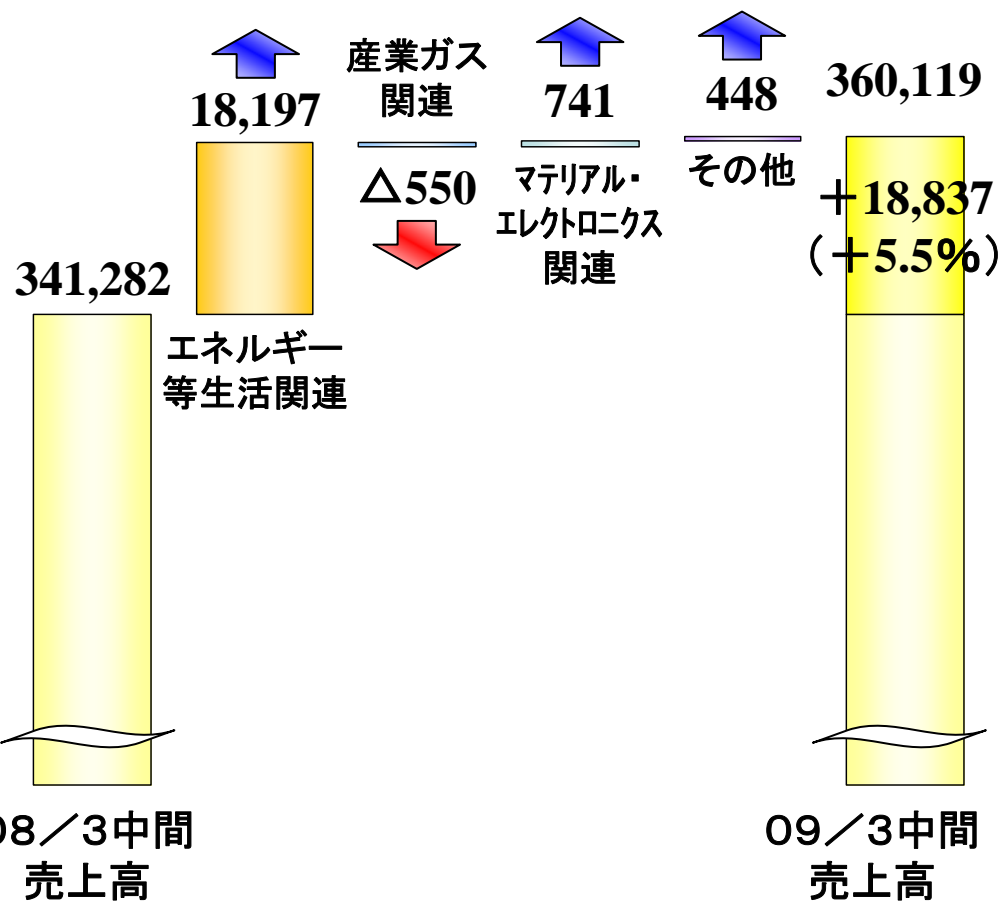
※2008年3月期については、2009年3月期のセグメント変更に合わせて、「産業ガス関連事業」の営業利益の一部、1億44百万円を「マテリアル・エレクトロニクス関連事業」に組み替えています。

増収・増益の要因分析

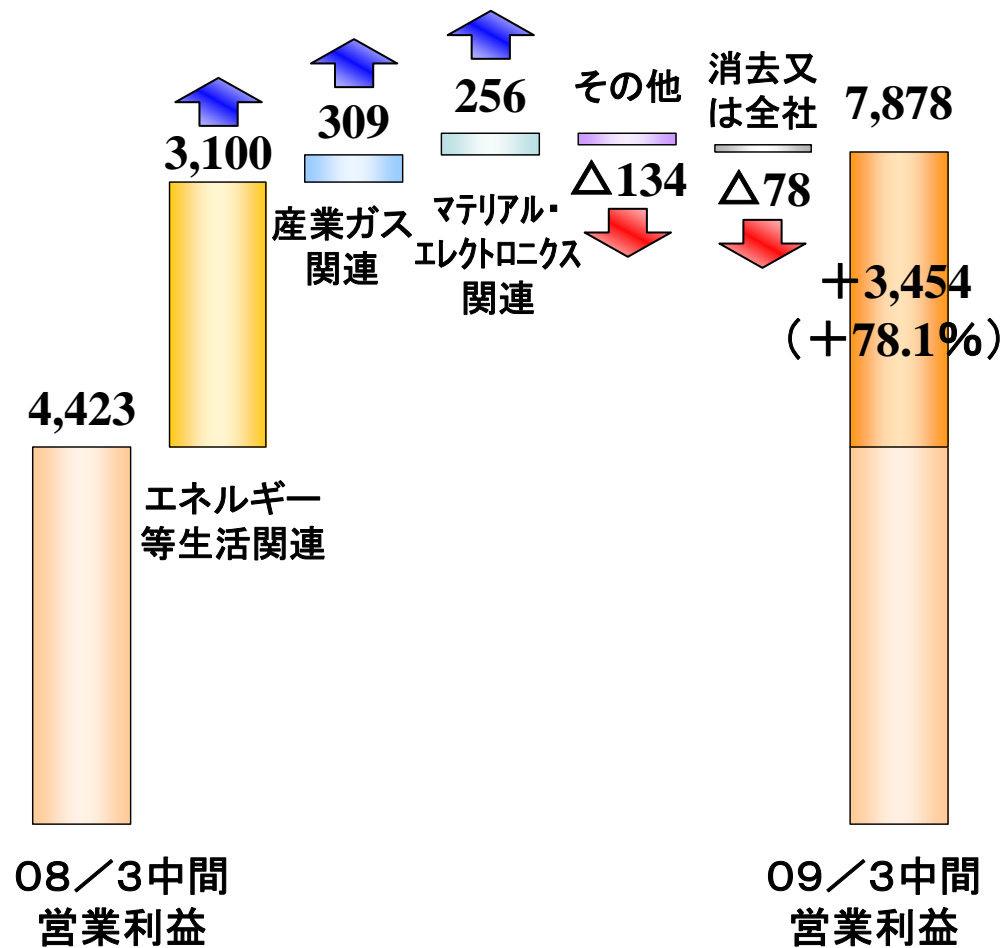
(単位:百万円)

08年3月期中間～09年3月期中間比較

売上高増減



営業利益増減



増収の要因分析

【エネルギー等生活関連事業】

- ▶ LPガス輸入価格の上昇 【+】
- ▶ 新規連結子会社の加入 【+】
- ▶ LNG等の伸長 【+】

【産業ガス関連事業】

- ▶ ガス関連設備・溶接関連設備の減収 【-】
- ▶ 特殊ガスの販売数量拡大・価格改定 【+】
- ▶ セパレートガスの販売数量拡大
・価格改定 【+】

【マテリアル・エレクトロニクス関連事業】

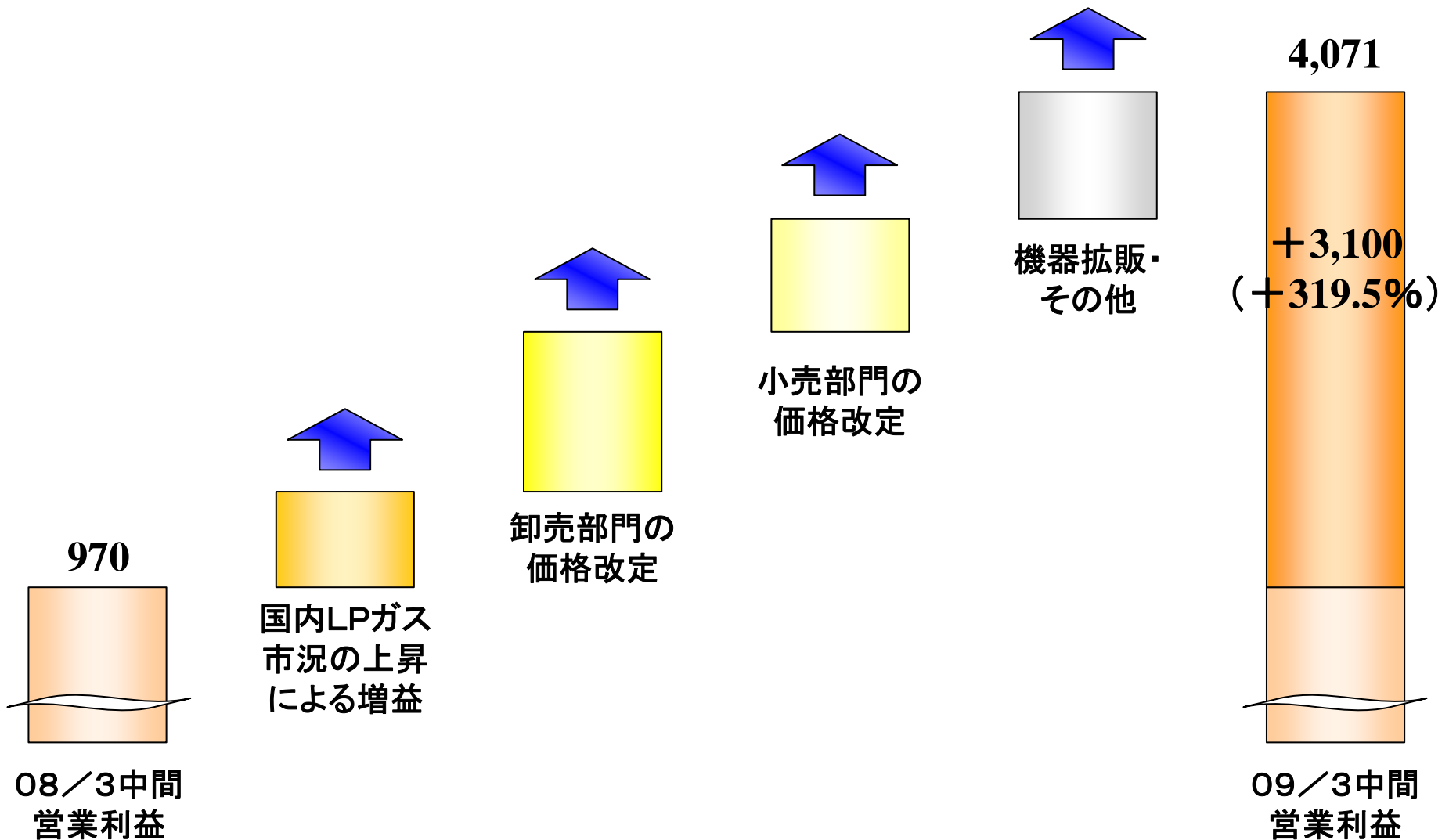
- ▶ 新規連結子会社の加入 【+】
- ▶ 半導体関連装置の販売減少 【-】
- ▶ ステンレス鋼の販売減少 【-】
- ▶ 精密部品加工事業の減速 【-】

ポイント

- ・設備投資関連の減速
- ・LPガス輸入価格の上昇に伴う
販売価格の上昇により増収

(単位:百万円)

営業利益増減要因－08年3月期中間～09年3月期中間比較－



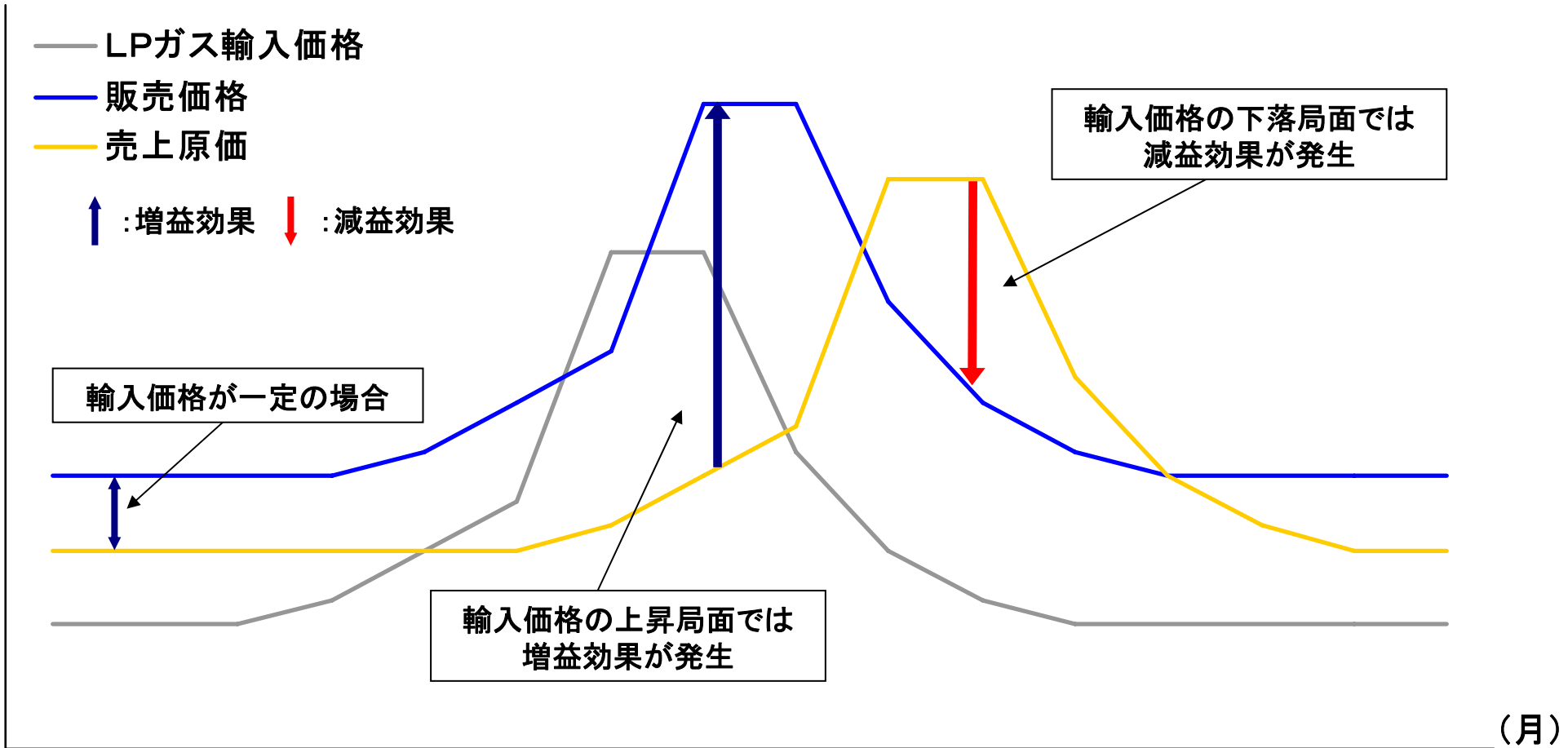
LPガス輸入価格の変動による増減益効果(イメージ)

卸売での販売価格体系

販売価格：前月のLPガス輸入価格に連動
売上原価：2～3ヶ月前のLPガス輸入価格に連動

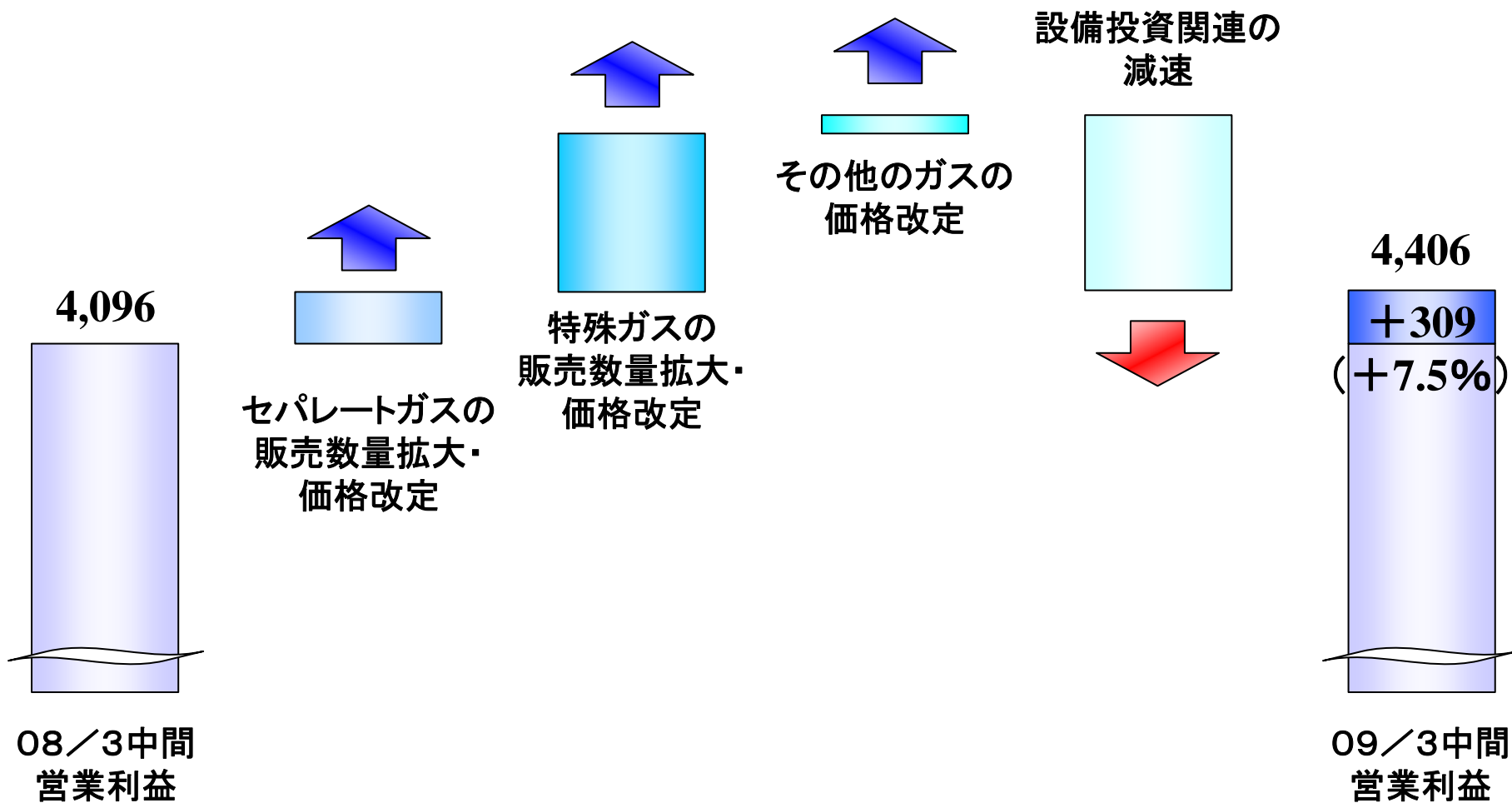
→ 輸入事業者として民間法定備蓄義務があり、仕入から出荷までにタイムラグが出る
在庫評価は先入先出法である

(価格)



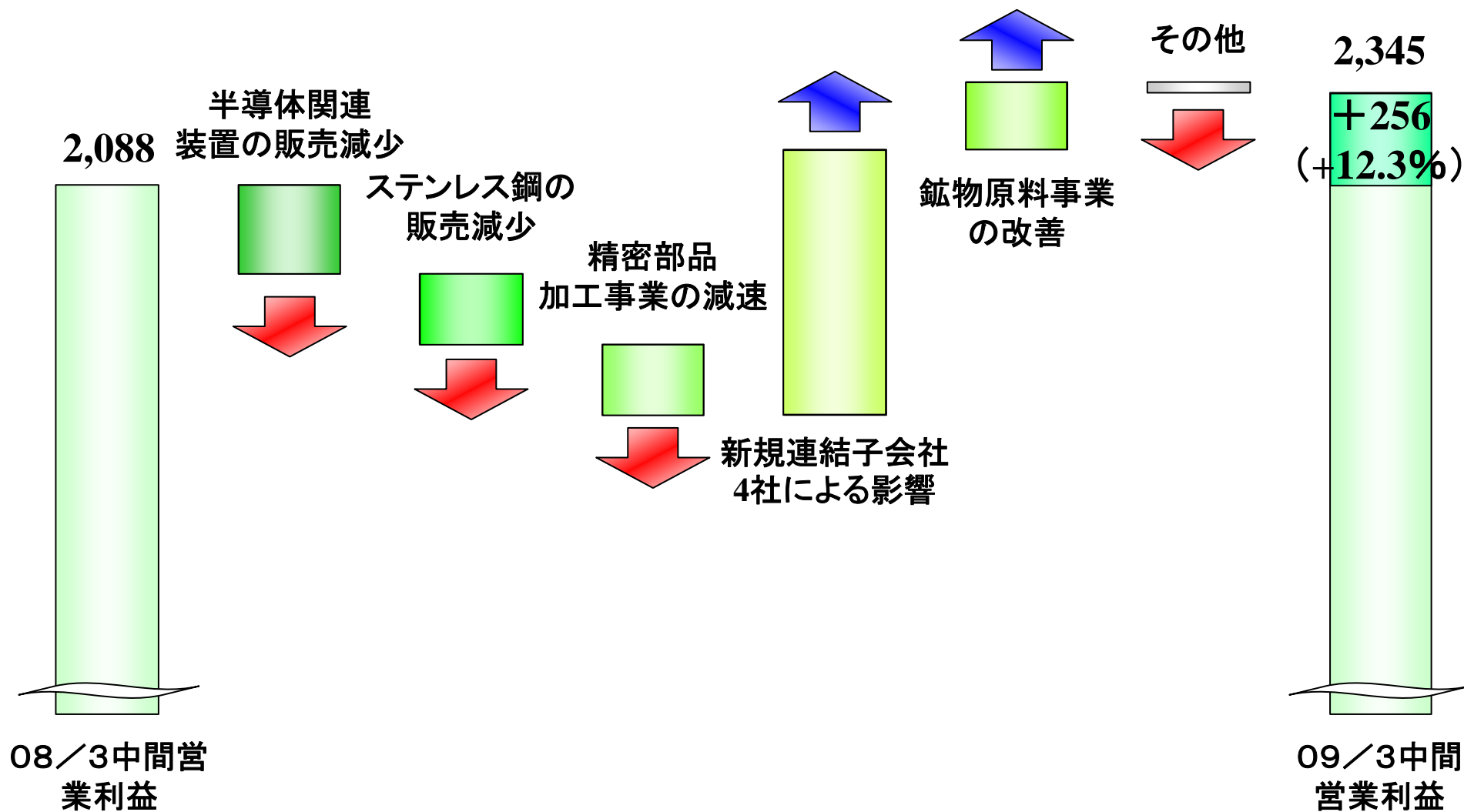
(単位:百万円)

営業利益増減要因－08年3月期中間～09年3月期中間比較－



(単位:百万円)

営業利益増減要因－08年3月期中間～09年3月期中間比較－



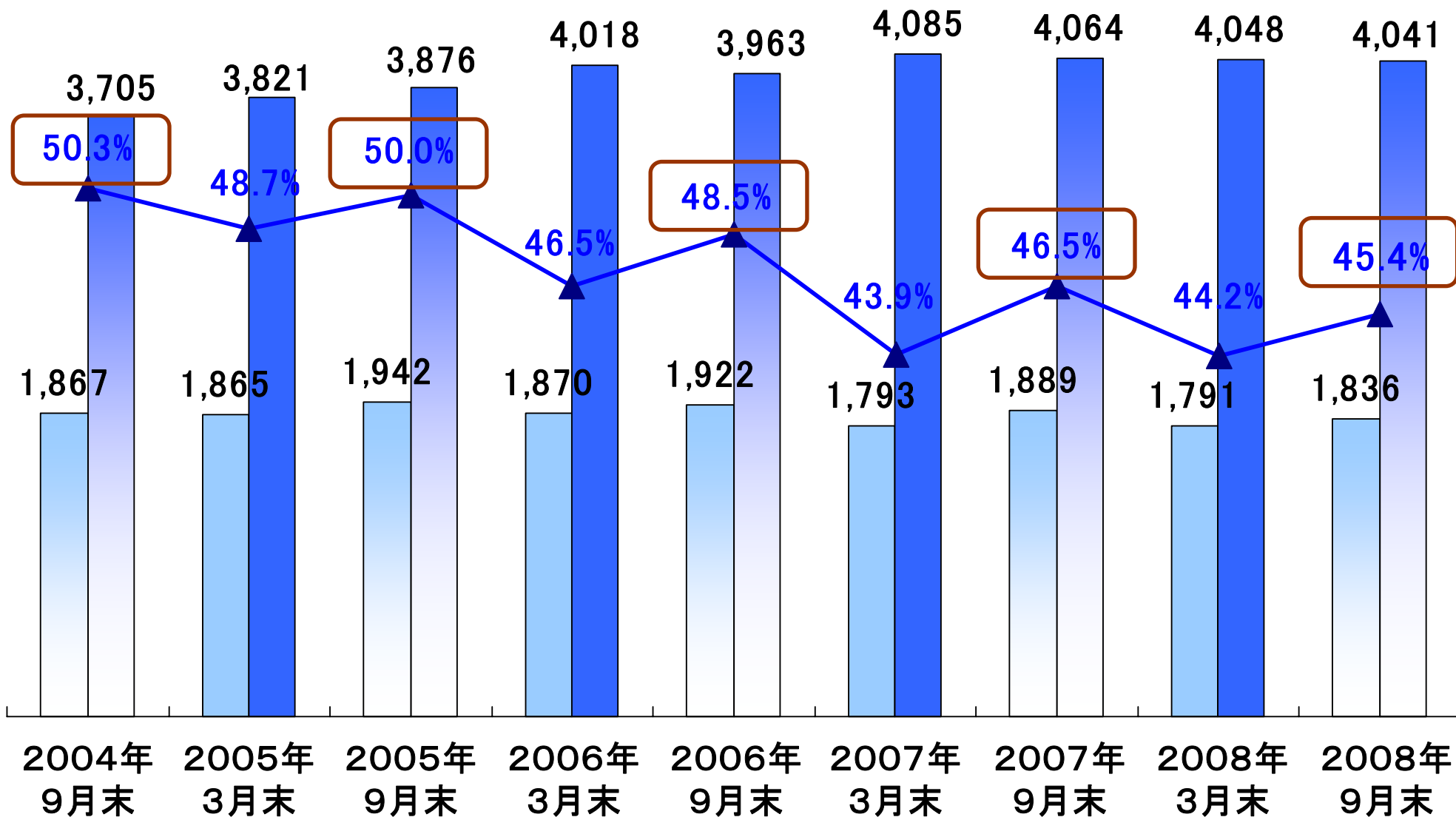
比較連結貸借対照表

(単位:百万円)

連結	2008年 3月期中間	2009年 3月期中間	増減額	主な増減理由	(参考) 2008年3月期
流動資産	197,422	203,263	+5,841		202,751
現金及び預金	18,430	19,045	+615		18,678
受取手形及び売掛金	119,288	119,306	+18		130,859
棚卸資産	46,270	54,316	+8,046	LPガス輸入価格の上昇	42,005
その他	13,432	10,594	△2,838		11,209
固定資産	209,021	200,870	△8,150		202,065
有形固定資産	121,284	122,855	+1,570		120,276
無形固定資産	14,797	16,234	+1,436		15,207
投資その他の資産	72,939	61,781	△11,158	投資有価証券減少△12,020	66,581
流動負債	223,675	227,923	+4,247		225,768
支払手形及び買掛金	116,868	113,287	△3,581		123,811
その他	106,806	114,635	+7,829	1年以内返済予定長期借入金増加 +6,628	101,956
固定負債	118,569	108,985	△9,583	長期借入金減少△11,912	113,952
純資産	64,198	67,225	+3,026		65,096
総資産	406,443	404,134	△2,309		404,817

有利子負債依存度の推移

有利子負債(億円) 総資産(億円) 有利子負債依存度



連結キャッシュフロー計算書

Iwatani

(単位:百万円)

	2008年 3月期中間	2009年 3月期中間	内訳		増減	(参考) 2008年3月期
営業キャッシュフロー	491	6,088	税金等調整前中間純利益 : 6,319		+5,596	20,781
投資キャッシュフロー	△7,352	△8,091	有形固定資産取得 : △6,168 無形固定資産取得 : △2,299 投資有価証券取得 : △659 貸付けによる支出 : △4,030		△739	△17,559
フリーキャッシュフロー	△6,860	△2,003			+4,857	3,221
財務キャッシュフロー	8,259	1,779	有利子負債の増加 : 3,203 配当金の支払額 : △1,432		△6,479	△1,461
現金及び現金同等物 期首残高	16,657	18,422			+1,764	16,657
現金及び現金同等物 の増減額	1,544	△256			△1,800	1,764
連結範囲変更による 影響額	—	661			+661	—
現金及び現金同等物 の期末残高	18,201	18,827			+625	18,422

2009年3月期 通期業績予想

2009年3月期 連結業績予想

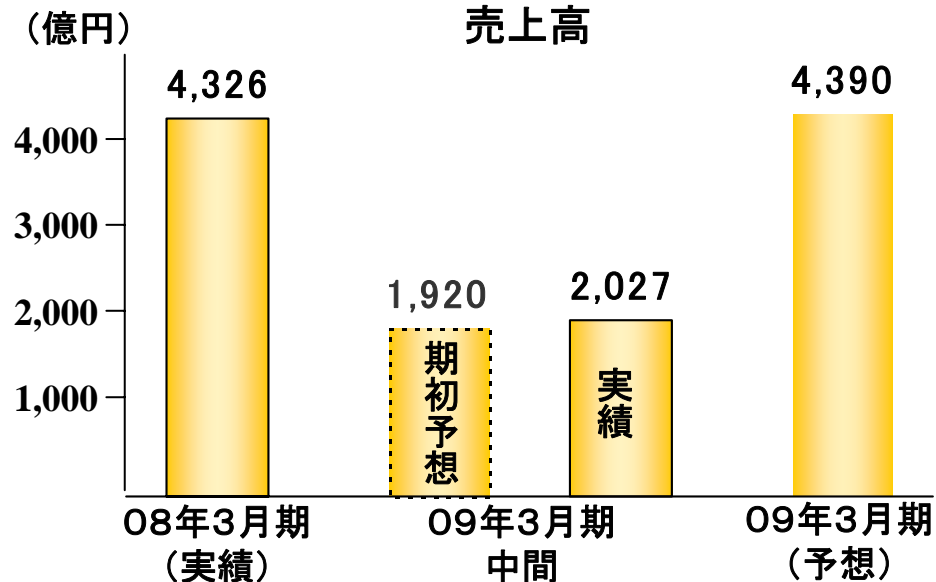
(単位:百万円)

	2008年3月期	2009年3月期 中間	2009年3月期 通期(予想)	前期実績比 増減額	前期比(%)
売上高	748,967	360,119	759,000	+10,032	+1.3
エネルギー等生活関連事業	432,601	202,736	439,000	+6,398	+1.5
産業ガス関連事業	149,311	74,028	157,000	+7,688	+5.1
マテリアル・エレクトロニクス関連事業	153,643	76,707	149,000	△4,643	△3.0
その他	13,411	6,646	14,000	+588	+4.4
営業利益	18,393	7,878	18,200	△193	△1.1
エネルギー等生活関連事業	10,102	4,071	9,300	△802	△7.9
産業ガス関連事業	8,813	4,406	9,300	+486	+5.5
マテリアル・エレクトロニクス関連事業	4,327	2,345	4,600	+272	+6.3
その他	963	383	1,000	+36	+3.8
消去又は全社	△5,813	△3,328	△6,000	△186	+3.2
経常利益	17,152	7,275	16,500	△652	△3.8
当期純利益(注)	5,244	2,665	7,800	+2,555	+48.7
設備投資 ※	14,268	6,460	14,900	+631	+4.4
減価償却費 ※	11,502	6,148	12,200	+697	+6.1

(注)2008年3月期の当期純利益は、「連結財務諸表における税効果会計に関する実務指針」(日本公認会計士協会 平成19年3月29日)改正に伴う繰延税金資産の取崩しにより、税金費用20億6百万円増加した影響を受けております。

※設備投資及び減価償却費は有形固定資産のみの数値

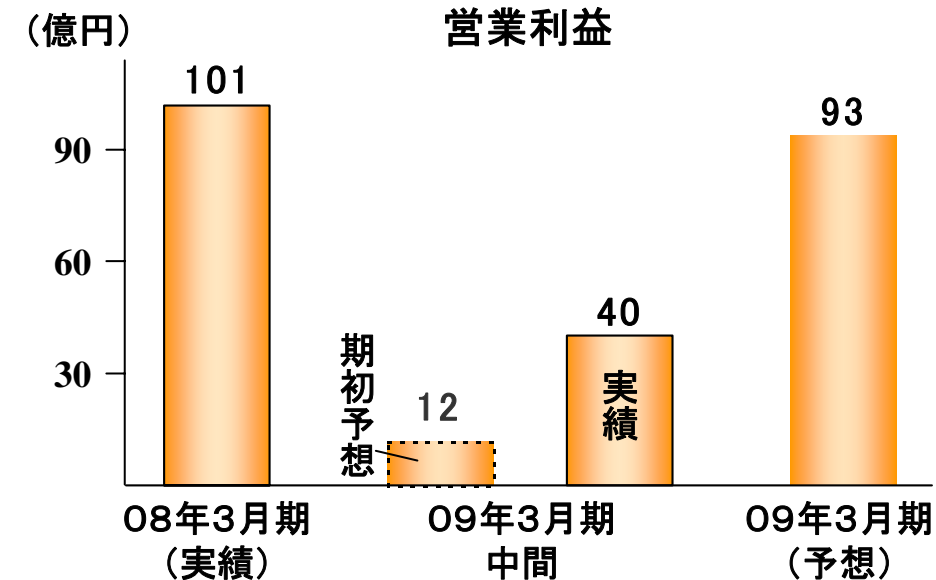
売上高



通期業績予想の達成に向けた営業施策

- ・販売価格の改定
- ・基地コストの合理化・削減
- ・消費者戸数の拡大による収益率の向上

営業利益

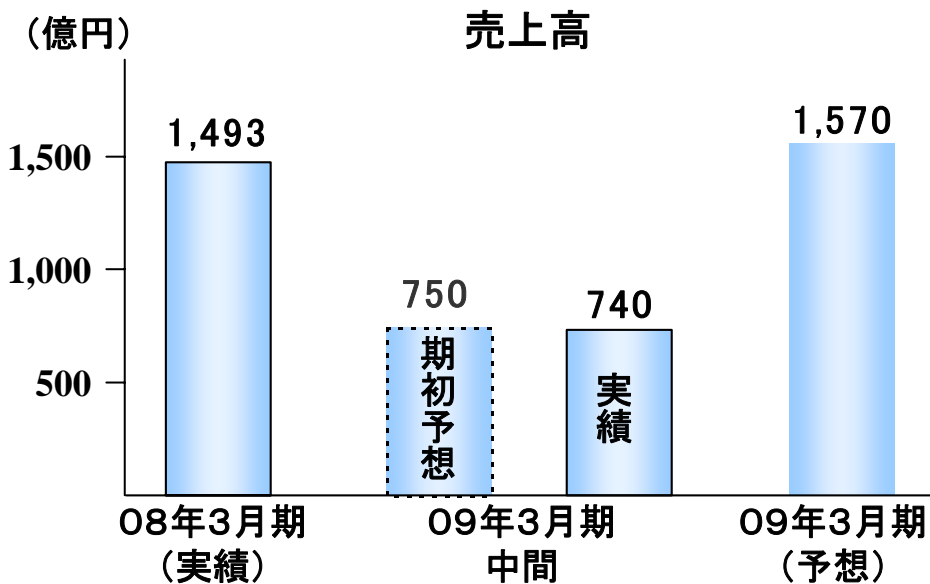


業績が変動するリスク要因

- ◇LPガス輸入価格の大幅な変動
- ◇暖冬による販売数量の減少

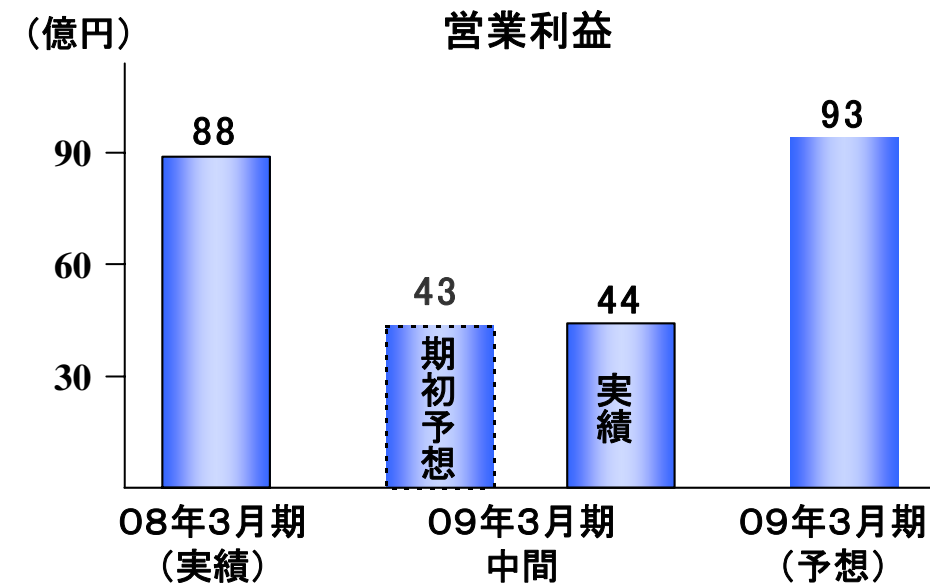
※通期予想の前提

CP 800ドル/トッ
為替 110円/ドル



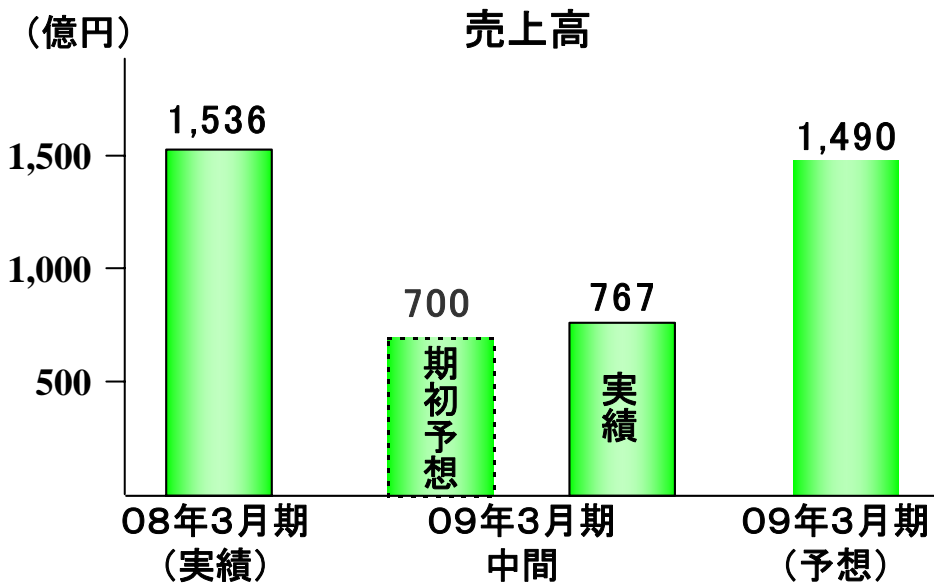
通期業績予想の達成に向けた営業施策

- ・各種産業ガスの価格改定
- ・セパレートガス・液化水素等の需要拡大
- ・新しい商品・アプリケーションの開発による販路拡大



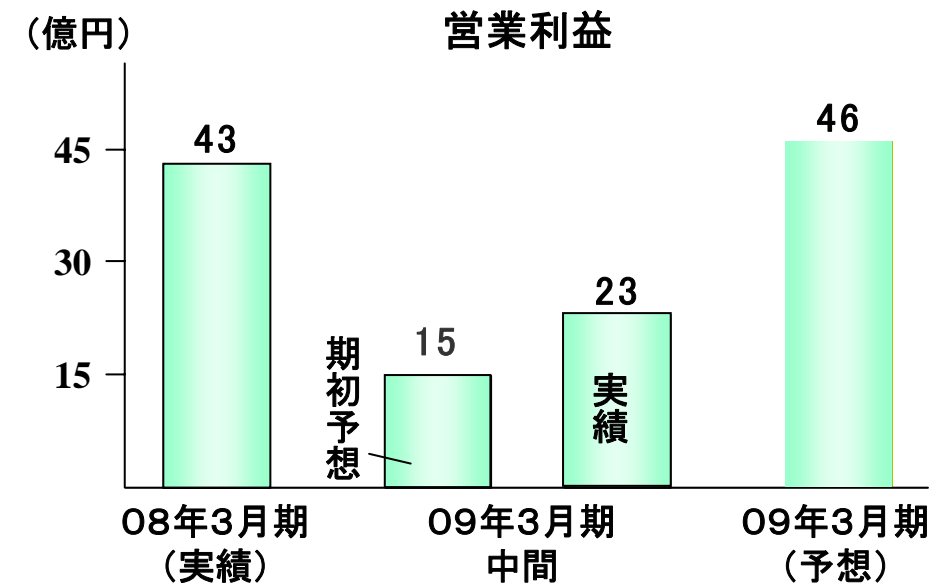
業績が変動するリスク要因

- ◇景気停滞による取引先の工場稼働率の低下
- ◇景気停滞の長期化による設備投資の更なる抑制



通期業績予想の達成に向けた営業施策

- ・ 鉱物原料事業の収益改善
- ・ 合成樹脂の拡販
- ・ 精密部品加工事業の販売体制の強化
- ・ 半導体関連の部材ビジネスの拡大



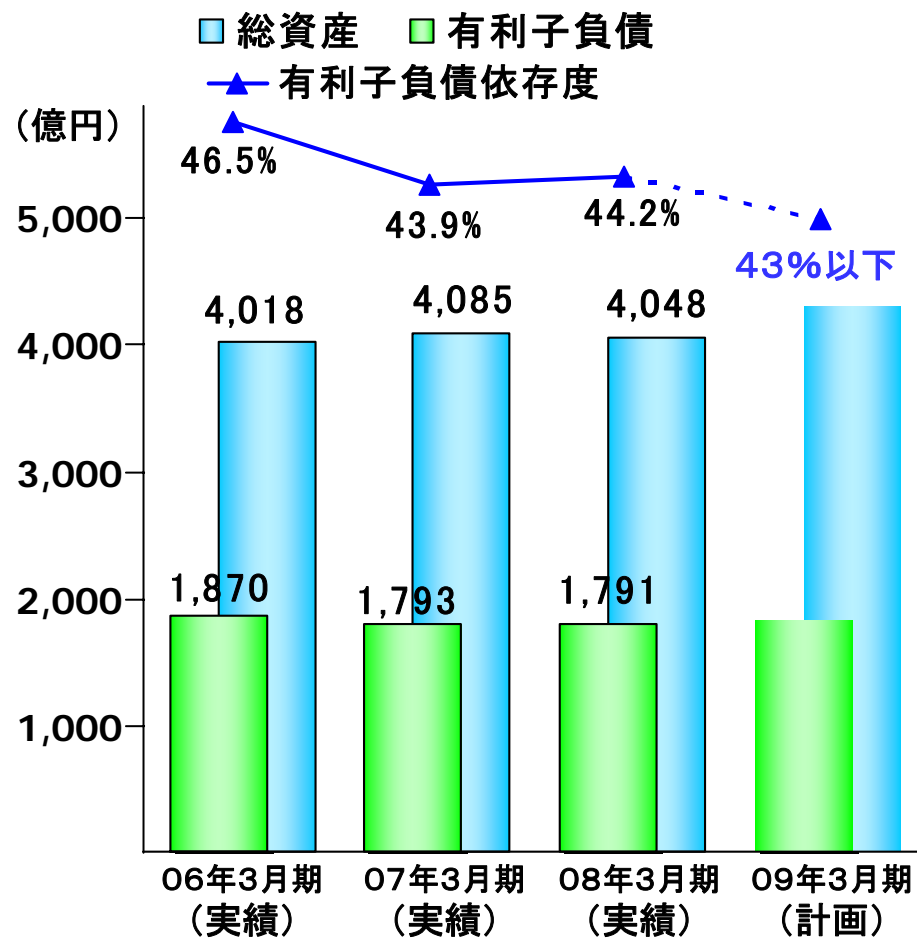
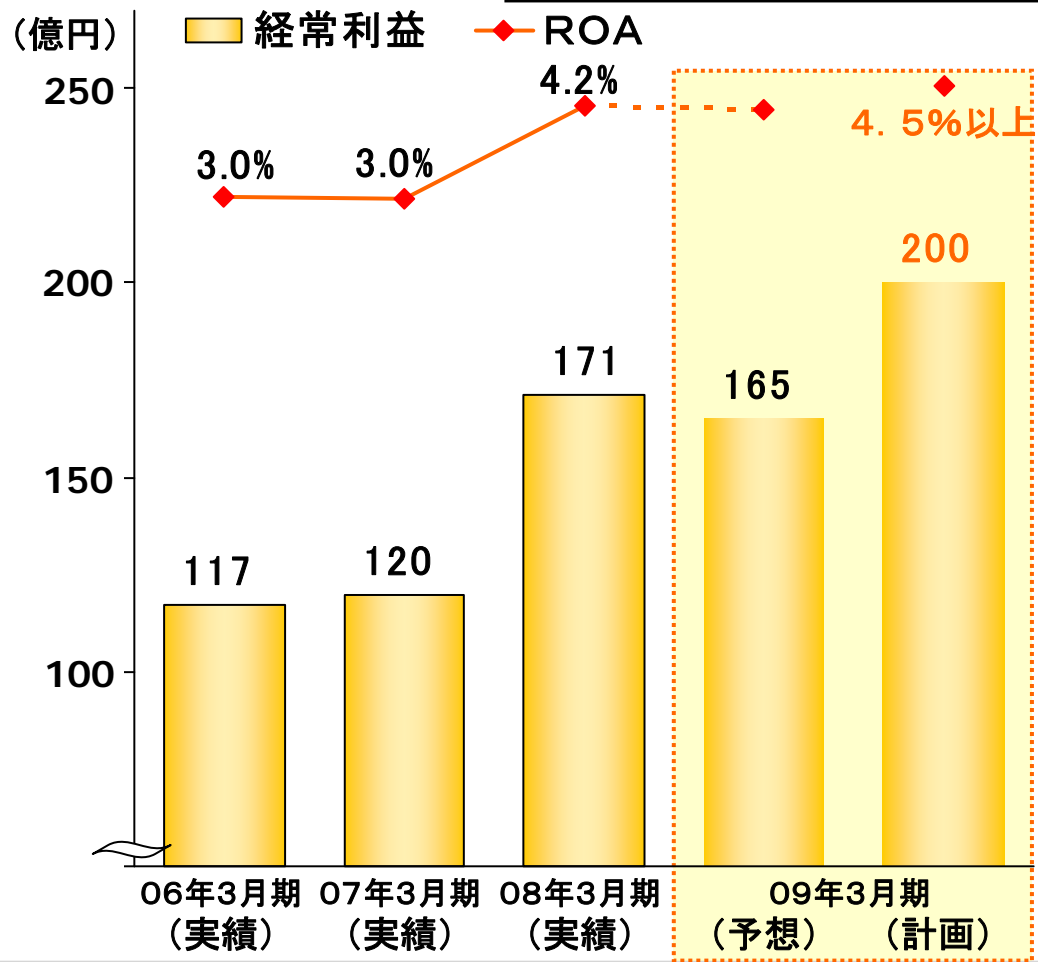
業績が変動するリスク要因

- ◇ 資源価格(原油、ニッケル等)の動向
- ◇ 景気停滞による商品需要の減退
- ◇ 半導体関連装置の設備投資抑制の長期化

PLAN08・経営数値目標に対する進捗状況

経営数値目標<2008年度>

- ◆ 連結経常利益 ➡ 200億円
- ◆ ROA ➡ 連結4.5%以上
- ◆ 有利子負債依存度 ➡ 連結 43%以下



Iwatani